



2026年4月23日

各 位

会 社 名 株式会社 GENDA
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 片岡 尚
(コード番号：9166 東証グロース市場)
問 合 せ 先 常務取締役 CFO 渡邊 太樹
(TEL 03-6281-4781)

資金借入に関するお知らせ（開示の経過）

株式会社 GENDA（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：片岡 尚、以下「当社」）は、2025年6月11日付で「資金借入に関するお知らせ」で開示した資金借入及び2025年8月27日付で開示した「株式会社キャラット等の株式取得及び簡易株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」並びに2025年10月10日付で開示した「株式会社カジ・コーポレーションの株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ」に係る資金借入の返済に充当するため、シンジケートローン契約を締結することについて、本日開催の取締役会において決議いたしましたことを、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. シンジケートローン契約の締結の目的

当社は、「世界中の人々の人生をより楽しく」を Aspiration(アスピレーション=大志)に掲げています。エンターテインメント業界での M&A を連続的に実施することで、非連続的な成長を重ね、その Aspiration の実現を目指しております。

当社は、2025年4月9日付で「当社連結子会社による Player One Amusement Group Inc. を傘下に有する Pixel Intermediate Holding Corporation の株式の取得（連結子会社化）に関するお知らせ」を公表いたしました。その後、2025年6月11日に Pixel Intermediate Holding Corporation(本社:米国デラウェア州 ウィルミントン、以下当該グループの総称を「PLAYER ONE」とする)の株式取得資金（本件諸費用及び PLAYER ONE が負う既存借入金の返済を含む）を調達する目的で資金借入を行うことを開示しておりました。

今般それらの資金の借換え（パーマネント化）に加えて、株式会社キャラット並びに株式会社カジ・コーポレーションの株式取得資金のパーマネント化のため、シンジケートローン契約の締結を行う予定です。なお、2025年11月7日付で「無担保社債発行に関するお知らせ」で開示し

た第2回債の内50億円もPLAYER ONEのパーマネント化に充当される予定です。

なお、今回のパーマネント化に伴い、上記案件の株式取得資金等に係る短期借入金は、同日付で期限前弁済される予定です。

2. 契約の概要

(1) 資金借入①

(1) 契約金額	150億円
(2) アレンジャー兼エージェント	株式会社みずほ銀行
(3) ジョイントアレンジャー	株式会社三井住友銀行
(4) コ・アレンジャー	三井住友信託銀行株式会社
(5) 貸付人	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 三井住友信託銀行株式会社
(6) 資金使途	借換資金 (PLAYER ONEの株式取得費用等)
(7) 借入利率	変動金利 (基準金利+スプレッド)
(8) 借入実行予定日	2026年4月30日
(9) 返済期日	2031年4月30日
(10) 返済方法	元金不均等返済 (10年返済ピッチ)
(11) 担保等の有無	無担保・無保証

(2) 資金借入②

(1) 契約金額	75億円
(2) アレンジャー兼エージェント	株式会社みずほ銀行
(3) ジョイントアレンジャー	株式会社三井住友銀行
(4) 貸付人	株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社山梨中央銀行 株式会社伊予銀行
(5) 資金使途	借換資金 (株式会社キャラット及び株式会社カジ・コーポレーションの株式取得費用等)
(6) 借入利率	変動金利 (基準金利+スプレッド)
(7) 借入実行予定日	2026年4月30日
(8) 返済期日	2031年4月30日
(9) 返済方法	元金不均等返済 (10年返済ピッチ)
(10) 担保等の有無	無担保・無保証

3. 今後の見通し

本件に伴う 2027 年 1 月期の業績への影響は軽微であります

以 上